

一般財団法人 日本青年館

平成 2 7 年 度 事 業 計 画

平成 2 7 年 度 一 般 会 計 収 支 予 算

**収支予算書総括表**  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円、消費税抜)

	予算額	前年度予算額	増減	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入	200,391	968,570	-768,179	
事業活動収入計	200,391	968,570	-768,179	
2. 事業活動支出	422,466	884,170	-461,704	
事業活動支出計	422,466	884,170	-461,704	
事業活動収支差額	-222,075	84,400	-306,475	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入	20	34,020	-34,000	
投資活動収入計	20	34,020	-34,000	
2. 投資活動支出	11,320	80,240	-68,920	
投資活動支出計	11,320	80,240	-68,920	
投資活動収支差額	-11,300	-46,220	34,920	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入	10	10	0	
財務活動収入計	10	10	0	
2. 財務活動支出	0	17,100	-17,100	
財務活動支出計	0	17,100	-17,100	
財務活動収支差額	10	-17,090	17,100	
<b>IV 特別会計よりの繰入金収入</b>	243,365	0	243,365	
<b>V 予備費支出</b>	10,000	20,000	-10,000	
当期収支差額	0	1,090	-1,090	
前期繰越収支差額	-36,814	51,898	-88,712	
次期繰越収支差額	-36,814	52,988	-89,802	

※ 収支予算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

※ 平成27年度内借入金限度額

この法人の円滑な運営を図るため、平成27年度内借入金限度額を1億円とする。

**一般会計収支予算**  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円、消費税抜)

	予算額	前年度予算額	増減	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
1) 会費収入	6,300	6,000	300	
① 維持会員会費収入	6,300	6,000	300	
2) 事業収入	185,126	953,410	-768,284	
① ホテル事業収入	124,510	901,590	-777,080	分館のみ
1. 宿泊収入	100,000	420,500	-320,500	(分館昨年度決算見込94,005)
2. 会議室収入	9,000	188,200	-179,200	(分館昨年度決算見込 6,680)
3. 付帯サービス収入	3,920	31,700	-27,780	(分館昨年度決算見込 3,742)
4. 大ホール委託収入	0	33,080	-33,080	
5. 貸店舗等賃貸収入	10,500	115,500	-105,000	(分館昨年度決算見込 9,710)
6. 共益分担金収入	0	96,000	-96,000	
7. 駐車場収入	0	11,600	-11,600	
8. 雑収入	1,090	5,010	-3,920	
② 公益事業収入	60,616	51,820	8,796	
1. 雑誌青年発行収入	10	10	0	
2. 雑誌社会教育発行収入	24,000	24,000	0	
3. 派遣研修事業収入	5,940	10	5,930	
4. 文化事業収入	12,500	13,800	-1,300	
5. 全国青年大会事業収入	9,700	7,000	2,700	
6. 青年活動振興事業収入	6,465	5,100	1,365	青年活動課事業
7. 図書出版収入	1	100	-99	
8. 公益活動雑収入	2,000	1,800	200	
3) 補助金等収入	4,100	4,600	-500	
① 民俗芸能大会収入	4,100	4,600	-500	
4) 寄付金収入	10	10	0	
5) 雑収入	4,855	4,550	305	賃貸収入・受取利息
<b>事業活動収入計</b>	<b>200,391</b>	<b>968,570</b>	<b>-768,179</b>	
<b>2. 事業活動支出</b>				
1) 事業費支出	309,956	693,580	-383,624	
① ホテル事業支出	235,038	610,860	-375,822	
1. 給与手当支出	137,460	165,600	-28,140	
2. 委託費支出	15,300	139,210	-123,910	分館のみ
3. 旅費交通費支出	900	1,350	-450	青年館 500/分館 400
4. 通信運搬費支出	910	3,150	-2,240	分館のみ
5. 交際接待費支出	400	600	-200	青年館 100/分館 300
6. 会議費支出	300	1,750	-1,450	分館のみ
7. 宣伝費支出	1,100	1,410	-310	青年館 100/分館1,000
8. 付帯仕入費支出	2,200	16,200	-14,000	分館のみ
9. 洗布料支出	4,500	16,600	-12,100	分館のみ
10. 清掃消毒費支出	730	3,110	-2,380	分館のみ
11. 保守料支出	2,400	3,960	-1,560	分館のみ
12. 水道光熱費支出	20,450	95,200	-74,750	青年館9,450/分館11,000
13. 燃料費支出	11,610	31,300	-19,690	青年館2,710/分館 8,900
14. ESCOサービス費支出	0	37,000	-37,000	
15. 消耗品費支出	2,120	7,800	-5,680	分館のみ
16. 新聞雑誌費支出	620	1,550	-930	分館のみ
17. 修繕費支出	14,423	12,900	1,523	分館のみ
18. 備品費支出	970	1,100	-130	分館のみ
19. 賃借料支出	5,645	10,400	-4,755	青年館 460/分館 5,185
20. 保険料支出	2,080	6,850	-4,770	分館のみ
21. 備人費支出	0	30,400	-30,400	
22. 印刷製本費支出	500	700	-200	青年館のみ
23. 負担金支出	550	1,250	-700	青年館 100/分館 450
24. 福利厚生費支出	550	300	250	分館のみ
25. 租税公課支出	6,100	6,550	-450	青年館3,000/分館 3,100
26. 雑支出	3,200	14,600	-11,400	青年館 700/分館 2,500
27. 貸倒れ損失支出	20	20	0	青年館 10/分館 10

	予算額	前年度予算額	増減	備 考
②公益事業支出	67,218	74,120	-6,902	
1. 青年団振興費支出	9,580	7,960	1,620	
2. 雑誌青年発行費支出	100	1,000	-900	
3. 雑誌社会教育発行費支出	18,200	18,800	-600	
4. 田澤顕彰支出	250	300	-50	
5. 資料センター費支出	0	200	-200	
6. 青年問題研究所費支出	0	50	-50	
7. 研修事業費支出	10	10	0	
8. 文化事業費支出	12,000	13,500	-1,500	
9. 全国青年大会費支出	16,170	21,500	-5,330	
10. 青年活動振興事業費支出	9,100	8,780	320	青年活動課事業
11. 公益事業雑支出	1,578	2,000	-422	
12. 図書出版費支出	10	10	0	
13. 会員募集費支出	220	10	210	
③ 補助金支出	7,700	8,600	-900	
1. 民俗芸能大会費支出	7,700	8,600	-900	
2) 管理費支出	112,510	190,590	-78,080	
① 給与手当支出	74,380	73,700	680	退職引当金除く
② 本館諸費支出	38,130	116,890	-78,760	
1. 会議費支出	7,914	11,000	-3,086	
2. 旅費交通費支出	1,900	2,500	-600	
3. 通信運搬費支出	2,100	2,600	-500	
4. 事務費支出	3,380	3,250	130	
5. 渉外費支出	600	600	0	
6. 福利厚生費支出	850	1,650	-800	
7. 備品費支出	100	100	0	
8. 消耗品費支出	2,100	2,800	-700	
9. 修繕費支出	10	50	-40	
10. 印刷製本費支出	280	280	0	
11. 新聞雑誌費支出	30	350	-320	
12. 賃借料支出	756	50,200	-49,444	
13. 負担金支出	260	700	-440	
14. 保険料支出	900	900	0	
15. 保守料支出	710	250	460	
16. 職員研修費支出	50	100	-50	
17. 洗布料支出	0	50	-50	
18. 租税公課支出	12,200	37,100	-24,900	
19. 備人費支出	3,580	1,800	1,780	
20. 雑費支出	400	600	-200	
21. 伊勢鼓峯寮整備支出	10	10	0	
事業活動支出計	422,466	884,170	-461,704	
事業活動収支差額	-222,075	84,400	-306,475	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
1) 基本財産取崩収入	10	34,000	-33,990	
① 公益事業基金取崩収入	10	34,000	-33,990	
2) 固定資産売却収入	10	10	0	
3) 預り保証金収入	0	10	-10	
投資活動収入計	20	34,020	-34,000	
2. 投資活動支出				
1) 特定資産取得支出	11,300	36,600	-25,300	
① 役員退職引当金支出	1,000	1,000	0	
② 職員退職引当金支出	9,300	34,600	-25,300	
③ 公益事業基金支出	1,000	1,000	0	
2) 固定資産取得支出	0	30	-30	
3) 預り保証金返済支出	10	43,600	-43,590	
4) 出資金支出	10	10	0	
投資活動支出計	11,320	80,240	-68,920	
投資活動収支差額	-11,300	-46,220	34,920	

	予算額	前年度予算額	増減	備 考
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入				
1. 借入金収入	10	10	0	
財務活動収入計	10	10	0	
2. 財務活動支出				
1. 借入金返済支出				
1. 長期借入金返済支出	0	17,100	-17,100	
財務活動支出計	0	17,100	-17,100	
財務活動収支差額	10	-17,090	17,100	
<b>Ⅳ 特別会計よりの繰入金収入</b>	243,365	0	243,365	移転・建設特別会計より繰入金
<b>Ⅴ 予備費支出</b>	10,000	20,000	-10,000	
当期収支差額	0	1,090	-1,090	
前期繰越収支差額	-36,814	51,898	-88,712	
次期繰越収支差額	-36,814	52,988	-89,802	

※ 収支予算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。